0

2024年4月号外 日本共産党川棚支部 定例川棚町議会の報告を紹っ 電話 090-9790-5564



川棚川の10分の1の流量で 石木ダム建設の石木川は、 日本共産党川棚町議会議員

Lきよと 議会報告

内水氾濫などの危険を質 無くなるのかの

道路標示について、住宅、空き家対策について一般質問をしました。

日本共産党の辻きよと町議は、3月定例議会で、石木ダム建設について、

す。

町長は、

12月定例会で

Ш

石木ダム付替道路工事の現場

えできれば、洪水による災害 えていないのではないか、石 要だという答弁でした。しか も効果があれば石木ダムは必 ム建設予定地の石木川は、10 長に質問しました。 るのか、と辻きよと町議は町 が無くなると本気で考えてい し後の10分の9の対策は、考 分の1しかないが10分の1で 棚川に流れ込む水量、 木ダムありきで、石木ダムさ 石木ダ

か尋ねます。 れている。この認識はあるの るが、野口川の水が川棚川に 流れずあふれ、内水氾濫とさ 月2日の洪水を例にあげられ 町長は、1990年7

町長 川棚町は過去に死傷 床下浸

要望されている。 であり、住民の安全、安心を ので、手摺をつけてほしいと の下流域通路が歩行に危険な 性が指摘されている。野口川 深さが確保されず溢れる危険 クリートで整備されているが のように考えているのか尋ね 起きていると認識している。 あります。平成2年度の大水 確保することは行政の責務で

望しているのか尋ねます。

町は県に対し浚渫工事を要

棚川河口における、浚渫工事

町長 川棚橋から下流の川

区からの要望があれば、 ない。手摺の設置は、中組地 河川改修については、計画は

的な治水対策は、喫緊の課題 野口川の洪水対策をど 外水氾濫も内水氾濫も 野口川は、水路がコン のことだと考えております。 害につながる。 くと、

川の水量が流れにくくなり災 ていた。海側が浅いと、川棚 いる。以前は、浚渫工事をし

町長 今のところ野口川の 検討

えております。

とは、県にお伝えしたいと考

辻議員から質問があったこ

くなっているかどうかは把握 この区域が以前と比較して浅

しておりません。

住民に寄り添った話し合いを

な目的で行ったのか尋ねま 町長が川原地区の方々を訪問 な話ができたのか。またどん したという記事ですが、どん 「広報かわたな」に、

ことではないか。 という姿勢では、 的に測量や土地収用を進め、 ずは不信の糸をほぐせという ならないのではないか。新聞 丁寧な合意形成を怠った過去 の論説に書いてあったが、ま 石木ダムありき、生活再建、 問題の根本には、県が強制 話し合いに

> 案し開催することだと思う。 性を議論する公開討論会を提 ダム反対住民が求めている、 佐世保市や県に対して、石木 いの場を作るという仕事を町 工事の一時中断やダムの必要 信頼関係を築くには、話し合

事へ要望させていただいてお 話し合いによる早期解決を知 このことから石木ダム建設の 水源地域住民との話し合いに 長にはしていただきたい。 よる早期解決を願っている、 なくして事業の進展はなく、 町長 水源地域住民の理解

の県の強引な姿勢にある。 今、町長のやるべきことは、

ります。

いることから、 水など甚大な被害を経験して 者や住宅倒壊、床上、 川棚川の抜本

> を行いたい。 平島の住民の方々に聞

海が非常に浅くなって